



**REHACARE 2025 国際リハビリテーション・福祉・介護機材展
ファイナルレポート
2025 年 9 月 17 日～20 日／ドイツ・デュッセルドルフ**

REHACARE 2025 - 国際的なダイバーシティとイノベーションに出会う

800 を超える出展者は 34,000 名以上のビジターに対し自社製品・サービスを REHACARE で発表

9 月 17 日から 20 日までデュッセルドルフで開催された REHACARE 2025 展示会は盛大なフィナーレをもって幕を閉じました。世界 88 か国から **34,000 名を超える来場者**が訪れ、**40 か国・800 社以上の出展者**による「自立した生活」を支える革新的なソリューションや最新技術について情報を収集しました。



リハビリテーション、予防、インクルージョン、介護分野における**世界最大級の専門メッセ**として、同展は今回も、包摂的なイノベーションと社会変革を推進する重要なプラットフォームとしての地位を改めて示しました。

本年の展示では、デジタル化と人工知能（AI）分野の進展が特に注目を集めました。デジタル介護支援システム、遠隔医療アプリケーション、介護ロボット、スマートケアベッドなど、多彩な技術が紹介され、リハビリテーションや介護のあり方を持続的に変革する大きな可能性が示されました。これらのイノベーションは、患者ケアの質の向上、業務効率の改善、そして生活の質の向上に寄与することが期待されています。

REHACARE — 対話と革新、社会変革の発信拠点としてのマーケティングプラットフォーム

「REHACARE は単なるメッセではありません。同展は対話、イノベーション、そして社会変革のための発信拠点であり、その中心には常に“人間”がいる発信・議論の場です。」と、メッセ・デュッセルドルフ社 最高執行責任者（COO）のマリウ

ス・ベルレマン氏は強調します。

「40 か国以上・800 社を超える出展者、幅広い併催プログラム、そして強固なコミュニティにより明らかなように、REHACARE INTERNATIONAL は包摂的イノベーションを促進するための“実践的なプラットフォーム”です。インクルージョンと自立を支える未来を能動的に形づくるとともに、活発な交流の場としての役割も果たしています」と続けます。

出展者であり、スタートアップ企業の Incontalert 社のニコ・コプラノフ氏も次のように語ります。



「REHACARE は、私たちのようなスタートアップにとって貴重なネットワーク構築の中心的プラットフォームです。この見本市を通じて、当社の革新的技術を発信しながら、将来に向けた戦略的パートナーシップを築くことができました。」

「私たちにとって、REHACARE は最新製品を発表するための重要な見本市です。今回の出展にて実現できた大規模な新製品の発表は、当社の国際販売戦略における重要なマイルストーンとなります」と、Lifeward 社 副代表取締役・国際営業担当バイスプレジデント

のメラ・イカノヴィッチ氏は述べています。

医療用品業界の重要な交流の場

REHACARE は、医療用品業界にとっても重要な出会いの場となりました。GesundheitsProfi 主催の特別業界デーでは、医療用品店市場の最新動向、市場統合の課題、そして人工知能の役割について専門家が議論しました。

スポーツが展示会に彩りを添える

スポーツも展示会の特別なハイライトとなりました。ノルトライン＝ヴェストファーレン州障がい者リハビリスポーツ協会（BRSNW）は、多彩な体験型プログラム ― 卓球からパラスキーまで ― を通じて来場者を魅了するとともに、展示会参加 40 周年を祝いました。この節目は、REHACARE との深い結びつきを印象的に示すものでした。

フォーラムのプログラム - 未来のテーマに焦点

併催フォーラムプログラムでは、科学・政策・団体・実務の各分野間の交流に重要な示唆を与えました。IFK フォーラム 医療用品市場では、スザンネ・アイヒホルツ＝クライン博士が業界の現状の課題を分析しました。また、ドイツ法定健康保険企

業の **Techniker Krankenkasse** と共に介護の未来について議論が行われ、**BVMed** は現代的な医療機器提供の実践的なコンセプトを紹介しました。

さらに、支援技術（アシスティブテクノロジー）に焦点を当て、ノルトライン＝ヴェストファーレン州社会財団（**Sozialstiftung NRW**）との協力により、デジタルソリューションや革新的技術が障がい者の日常生活をどのように簡便化し、真の自立を促進できるかが示されました。

Rehacare 2025 に日本から今回は **6** 社の出展参加がありました。**EU** を中心としたマーケティングや幅広く全世界のマーケット開拓を目指しての展示や商談を行いました。



初めて **Rehacare** でパビリオンを主催した東京都中小企業振興公社は次のようにコメント。

「バイヤーの方からエンドユーザーまで幅広く来場していると感じました。ハンディキャップのある方、ない方、皆が平等に楽しめる空間で、共生社会の理念が広く浸透している

ことを実感しました。共同出展することで多くの来場者が呼び込むことができました。今後につながる商談も多くあったと聞き、とてもうれしく思いました。」

東京都中小企業振興公社パビリオンの参加者**株式会社オリィ研究所**はアバターロボットの「**OriHime**」を出展し、毎日多くの来場者を惹きつけ **Rehacare** のハイライトの一つとなりました。

「当社の分身ロボット **OriHime**（オリヒメ）が、ヨーロッパ圏でどのような受け止め方をされるか不安もありましたが、現地来場者の熱量も高く非常に強い興味を持っていただくことができました。バイヤーなどに加えて当事者の方の来場も多いことから、今後の製品開発につながるヒントもいただくことができました。」



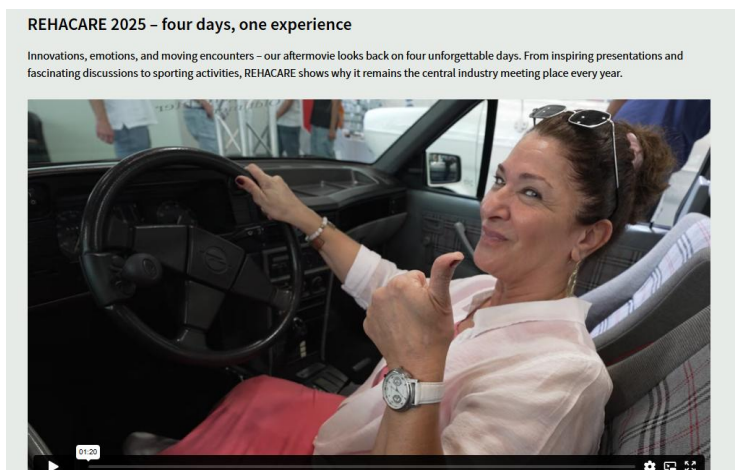
また、Rehacare に出展した株式会社コスモテックも、本展示会に大変満足しており、次のようにコメントしています。

「初めての出展でしたが、複数社での共同出展でしたので、その点では非常に安心できました。来場者にエンドユーザーも多かったため、製品に対する直接のフィードバックもあり、これからの販売戦略に参考になりました。ドイツ国内はもとより、欧州内外からの来場者も多く、今後の展開に期待がもてる出展となりました。」



REHACARE 2025 の会期中の以下のハイライト動画をリンクよりご覧いただけます。
どうぞお楽しみください。

[Highlights of REHACARE 2025](#)



次回 REHACARE は 2026 年 9 月 23 日～26 日にデュッセルドルフで開催される。

REHACARE に関する日本でのお問い合わせは：

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 担当：ラーベ・ベンヤミン

Tel.03-5210-9951 Fax.03-5210-9959

mdj@messe-dus.co.jp <https://rehacare.messe-dus.co.jp/>